



# 並木中等story

令和2年10月30日号

## 仲間がいると成長できる！

今日は、スティーブン・R・コヴィー著の『7つの習慣』（キング・ベアー出版）に掲載されている内容からの作成です。

皆さんは仲間がいる強みを知っていますか。人は一人だけで考えるには限界があります。もし、**助け合える仲間が一人いると三人分以上、二人いると四人分以上の力が出せることもある**のです。“三人寄れば文殊の知恵”ということわざにも通じます。協力して物事に取り組むことができるのとより大きなひらめきが期待できるということでもあります。

では、なぜこのような事が起こるのでしょうか。コヴィー氏によると、AさんとBさんが互いの案を参考に検討をしていると、さらに良い内容のC案がひらめくといえます。



それぞれで考えるより二人の方が高いレベルのひらめきがあるということです。しかし、条件があります。**AさんもBさんも互いに相手を尊重し、気兼ねせずに自らの考えを主張できる環境がある**ということです。この点、並木中等の生徒はグループでも、みんなが積極的に意見を出せているので良い環境と思います。

活発な意見交換をし、自らの考え、意見をより高いレベルの自分たちの考え、意見にしてください。

## 祝 《令和2年度県南地区中学校駅伝競走大会》 女子の部 優勝

令和2年度県南地区中学校駅伝競走大会が行われ、女子の部で本校がみごと優勝しました。この駅伝は参加45校のそれぞれ5人が襷をつなぎタイムを競うものです。この結果を受け、県大会の出場権を獲得しました。おめでとうございます。